# 「medicina」第38巻　総目次

## 2001年　第1号～第13号

（数字は頁数，（　）は号数を示す．11号は増刊号につき不掲載．）

【今月の主題】

■ 抗菌薬マネジメント
—細菌感染症治療の基礎と実践


〈これだけは知っておきたい〉
微生物検査室とのつきあい方
……本郷　俊治・藤井　寛之・影岡　武士　6(1)
グラム染色が役立つとき・PCR法が役立つとき
……山根　誠久　12(1)
血液培養が役立つとき ……久松　良和　15(1)
コロナイゼーションと感染症の見分け方
……青木　眞　18(1)
〈抗菌薬を使いこなすための基礎知識〉
投与量・間隔・経路をどのように決めるか
……松山　賢治　20(1)
抗菌薬をいつまで投与するか
……中浜　力　26(1)
抗菌薬変更をいつ考えるか
……藤本　卓司　28(1)
抗菌薬併用が必要となる場合
……宮良　高維・齋藤　厚　31(1)
特別な配慮が必要な患者への抗菌薬投与
……渡辺健太郎　35(1)
抗菌薬の予防的投与とは
……大曲　貴夫・古川　恵一　41(1)
耐性菌をつくりにくい抗菌薬療法
……喜舎場朝和　44(1)
〈教科書では学べない抗菌薬投与の心得〉
ペニシリン系 ……松村　理司　48(1)
セファロスポリン系 ……砂川　恵伸　50(1)
カルバペネム系 ……大西　健児　52(1)
モノバクタム系 …堀野　哲也・柴　孝也　54(1)
アミノグリコシド系 ……戸塚　恭一　56(1)
クリンダマイシン ……後藤　元　58(1)
メトロニダゾール ……武田　裕子　60(1)
ニューキノロン系 ……二木　芳人　62(1)
テトラサイクリン系
…岸本　寿男・小川　基彦・志賀　定祠　64(1)
マクロライド系 …宮坂　洋二・山口　哲生　66(1)
バンコマイシン ……佐竹　幸子　70(1)
ST合剤 ……齋藤　昭彦　72(1)
〈内科外来・病棟でよく遭遇する感染症へのアプローチ〉
呼吸器感染症 ……大塚　盛男　74(1)
感染性心内膜炎(急性・亜急性)
……玉野　宏一・植竹修一郎　77(1)
消化管感染症 ……申　貞雄　80(1)
尿路感染症 ……松本　哲朗　86(1)
性感染症(STD) ……田中　正利　89(1)
皮膚・軟部組織感染症 ……新城　憲　92(1)
骨・関節感染症 ……仲田　和正　95(1)
髄膜炎 ……志水　祥介・大生　定義　98(1)
不明熱 ……松村　理司　101(1)
好中球数減少時の発熱のマネジメント
……佐藤　博子・森澤　雄司　105(1)
敗血症 ……武田　多一　110(1)
院内感染症の代表的な起因菌とその治療法—
MRSA，緑膿菌，ほか ……源河いくみ　113(1)
稀だが一刻を争う細菌感染症 …清水　可方　116(1)
今月の主題・理解のための35題……　121(1)
解　答 ……　159(1)


■ Hematological malignancy—診断と治療の現状と展望


〈Editorial〉
進歩するhematological malignancyの診断と治療
……木崎　昌弘　168(2)
〈発症のメカニズムと疫学〉
造血器腫瘍の発症頻度—最近の動向
……内田　秀夫　172(2)
造血幹細胞update—造血器腫瘍の発症機構と造血幹細胞移植を理解するために …安藤　潔　174(2)
やさしい白血病発症の分子機構
……三谷　絹子　180(2)
〈診　断〉
hematological malignancy—分類の進歩
……押味　和夫　184(2)
理学的所見，検査値から造血器腫瘍を見逃さないための診断のコツ ……浦部　晶夫　187(2)
形態および細胞表皮マーカーからの診断
……宮崎　泰司・栗山　一孝　190(2)
臨床診断に必要な染色体，遺伝子異常




© IGAKU-SHOIN Ltd, 2013

2026/09/13 21:56:32

……麻生　博也　193(2)
治療効果判定のための微小残存病変の臨床応用
……横田　昇平・岡本　朋美　197(2)
〈治療の現状と展望〉
EBMによる白血病の治療　……大野　竜三　202(2)
[化学療法]
急性骨髄性白血病の治療戦略　…宮脇　修一　208(2)
急性リンパ性白血病の治療戦略
……竹内　仁　212(2)
骨髄異形成症候群―国際予後判定基準に基づく治療法の選択　……宮澤　啓介　216(2)
慢性骨髄性白血病の治療戦略
……田内　哲三・大屋敷一馬　220(2)
組織分類に基づくリンパ腫の治療指針
……堀田　知光　224(2)
多発性骨髄腫の治療指針
……原　朋子・小阪　昌明　228(2)
骨髄増殖性疾患の治療　……小松　則夫　232(2)
高齢者造血器腫瘍の治療　……大田　雅嗣　234(2)
[造血幹細胞移植]
幹細胞移植は造血器腫瘍をどこまでcureするか
……森　毅彦・岡本真一郎　240(2)
造血幹細胞移植のタイミング　…権藤　久司　244(2)
末梢血幹細胞移植の現状と展望　島崎　千尋　248(2)
造血器腫瘍に対する臍帯血移植
……加藤　俊一　251(2)
骨髄非破壊的前処置を用いた造血器腫瘍の移植―mini-transplant　……峯石　真　254(2)
[支持療法]
サイトカインの造血器腫瘍治療への臨床応用
……矢ヶ崎史治・別所　正美　258(2)
治療の進歩に伴う感染症の変遷と治療
……田村　和夫・鈴宮　淳司　262(2)
造血器腫瘍における適切な輸血療法
……中島　秀明・半田　誠　266(2)
抗癌剤の副作用対策と制吐剤の使用法
……森　茂久　270(2)
パミドロン酸ナトリウムの使い方と骨髄腫治療の補助療法　……和田真紀夫　274(2)
造血器腫瘍における特殊病態とhematological emergencyへの対応　……北野　喜良　277(2)
[造血器腫瘍の新しい治療]
急性前骨髄球性白血病の分化誘導療法―ATRAと亜砒酸　……樋口　敬和　281(2)
悪性リンパ腫に対するモノクローナル抗体療法
……飛内　賢正　284(2)
CML急性転化を含むbcr-abl陽性白血病に対するSTI571　……陣内　逸郎　286(2)
〈座談会〉
ここまで進んだ造血器腫瘍の治療
……小松　則夫・峯石　真
宮澤　啓介・木崎　昌弘　289(2)
今月の主題・理解のための28題　303(2)
解　答　347(2)

■内科医が診るリウマチ
〈「リウマチ」と「慢性関節リウマチ」について学ぶ〉
リウマチ性疾患の歴史　……酒井　シヅ　356(3)
リウマチという言葉について　…七川　歓次　363(3)
身近な難病としてのRA　……齋藤　輝信　366(3)
リウマチ性疾患の地平線　……宮坂　信之　369(3)
〈リウマチ性疾患の新知識〉
RAの病因と病態研究の進歩　…山口　晃弘　372(3)
RAの骨破壊のメカニズム
……首藤　敏秀・岩本　幸英　374(3)
小児慢性関節炎の新しい分類　…藤川　敏　377(3)
変形性関節症の病態　……木村　友厚　380(3)
〈もっと関節に注目しよう〉
関節の診察法　……上野　征夫　383(3)
どのようなときにRAを疑うか
……谷口　敦夫　387(3)
RAの早期診断―分類基準と診断基準
……宮田　昌之　392(3)
RAの画像診断　……桃原　茂樹　396(3)
〈RAのEBM〉
RAのoutcome評価法　……川合　眞一　400(3)
RAの予後予測因子
……山中　寿・松田　祐子・田中　栄一　403(3)
RAの死因と生命予後　……山田　昭夫　406(3)
〈多臓器疾患としてのRA〉
RAと血管炎　……栗山磨紀代・小林　茂人　410(3)
RAの肺病変　……徳田　均　415(3)
RAの腎病変　……中野　正明　418(3)
RAとアミロイドーシス　……稲田　進一　421(3)
〈RAの薬物治療の進歩〉
エビデンスに基づくRAの治療方針
……竹内　勤　424(3)
RA患者に対するNSAIDs投与の実際
……赤星　透　428(3)
抗リウマチ薬の使い方　……三森　経世　430(3)
メトトレキサート製剤の使い方と注意点
…鈴木　康夫・伊藤　彦・市川　陽一　434(3)
副腎皮質ステロイド薬の使い方の工夫
……広畑　俊成　438(3)
近未来の治療法―抗サイトカイン療法を中心に
……西本　憲弘　441(3)
〈RAのcure & care〉
RA患者の手術適応　……安田　正之　446(3)
RA患者を救急外来で診る場合
……鈴木　貴博　449(3)



2026/09/13 21:56:32

RA と代替療法 ……赤真　秀人　452(3)
RA 患者とリハビリテーション
……村澤　章　456(3)
日常臨床でできるリウマチ体操の指導
……森　俊仁　459(3)
RA 患者が対象となる介護保険・公的補助
……束野　通志・戸井　逸雄　463(3)
〈座談会〉
内科臨床におけるリウマチの診かた
……上野　征夫・大西　利明
桃井　康晴・山中　寿　467(3)
今月の主題・理解のための 29 題…… 479(3)
解　答 …… 489(3)

■ Geriatrics—高齢者の QOL をみる医療
〈Aging—"老い"は"病"にあらず〉
高齢者医療の現状　Current state of geriatric medicine ……土田　昌一　534(4)
データからみる高齢者医療　Demography of Aging
……林　修一郎　538(4)
総合医療としての高齢者医療　Age-related changes
……下門顕太郎　540(4)
〈Approach to the elderly patient
—高齢者医療の実践〉
包括的診断　Comprehensive geriatric assessment
……西村　知樹　543(4)
高齢者に対する処方　Age-related pharmacology
……西村　知樹　546(4)
外来患者のマネジメント　Out-patient geriatrics
……畑　恒土　550(4)
救急医療の現状　Current state of emergency department ……山田　明生　552(4)
救急における外科的治療　Perioperative management in emergency department
……中西　泉　554(4)
プライマリケアにおける救急　Acute changes in primary care ……杉山　孝博　558(4)
地域における高齢者医療　Community-based care
……齊藤　正身　560(4)
在宅患者のマネジメント　Home-care
……今井　稔也　564(4)
口腔ケア　Oral care ……池田　博　566(4)
リハビリテーション医療　Rehabilitation medicine
……田中　正樹　569(4)
関節運動学的アプローチ　Arthrokinematic approach ……佐々木　健・博田　節夫　572(4)
ホルモン補充療法　Hormone replacement therapy
……櫛渕　大策　575(4)
終末期がん患者の疼痛マネジメント　Pain management in end-of-life care
……高宮　有介　578(4)
終末期医療　End-of-life care
……内藤いづみ　581(4)
〈Geriatric syndrome—高齢者特有の病態〉
頭痛　Headache ……長山　隆　585(4)
腰痛　Lumbar pain ……木檜　晃　588(4)
言語障害　Speech and language disorders
……吉野眞理子　592(4)
嚥下障害　Dysphagia ……今西　剛史　595(4)
視覚障害　Visual impairment
……簗島　謙次　598(4)
聴覚障害　Hearing impairment
……岡本　牧人　600(4)
歩行障害　Gait disturbance
……大橋　正洋　604(4)
転倒　Falls ……小宮山　純　606(4)
睡眠時呼吸障害と加齢　Sleep-disordered breathing
……成井　浩司　609(4)
痴呆　Dementia
……高橋　徹・天野　直二　616(4)
うつ病　Depression
……柴山　雅俊・江副　努　618(4)
せん妄　Delirium ……杉山　克好　620(4)
尿失禁　Urinary incontinence
……杉村　享之・村田　靖・福井準之助　623(4)
褥瘡　Pressure ulcer ……真田　弘美　626(4)
〈Common Geriatric Diseases—高齢者特有の疾患〉
心血管系疾患　Cardio-vascular diseases
……上田　哲郎・住吉　徹哉　630(4)
神経疾患—脳卒中　Cerebro-vascular disease
……土田　昌一　633(4)
神経疾患—頸椎症　Radiculo-myelopathies of cervical spondylosis
……日髙　聖・稲田　良宜　636(4)
呼吸器疾患　Respiratory diseases
…中森　祥隆・清田　康・原田　紀宏　638(4)
消化器疾患　Gastrointestinal diseases
……光永　篤　641(4)
内分泌代謝疾患—糖尿病　Diabetes mellitus
……野上　哲史　644(4)
内分泌代謝疾患—甲状腺疾患 Thyroid diseases
……伊藤　公一　648(4)
泌尿器疾患—血尿・蛋白尿　Hematuria Proteinuria
……加藤　哲夫　650(4)
泌尿器疾患—前立腺疾患　Prostatic diseases
……合谷　信行　653(4)
感染症　Infectious diseases
……北原　光夫　656(4)
貧血　Anemia ……宮腰重三郎　658(4)
瘙痒性皮膚疾患　Dermatologic diseases



2026/09/13 21:56:32

……大槻　典男　663(4)
〈Exhibition—座談会〉
Understanding geriatrics—高齢者医療の醍醐味
……畑　　恒土・下門顕太郎
西村　知樹・土田　昌一　666(4)
今月の主題・理解のための38題……　679(4)
解　答……　732(4)

■ 動きながら考える 内科エマージェンシー
〈Editorial〉
一般内科医にとっての内科エマージェンシー
……井村　　洋　742(5)
〈緊急救命〉
心肺停止……小田　浩之　746(5)
ショック……木村　雅英　751(5)
急性呼吸不全
…亀井　　雅・宮脇　裕史・藤田　次郎　754(5)
〈症状からのアプローチ〉
中高年の胸痛……澤　　祥幸　759(5)
強い上腹部痛……雨田　立憲　764(5)
強い腰痛……中村　権一　768(5)
女性の下腹部痛……窪地　　淳　770(5)
激しい頭痛……林　　寛之　772(5)
突然の動悸……木村　勝智　776(5)
高齢者の失神……木村　眞司　780(5)
意識障害を伴う痙攣発作……島田　耕文　784(5)
中高年のめまい……大石　延正　788(5)
神経学的局在徴候を伴わない意識障害
……溝井　令一・高木　　誠　794(5)
不穏状態……保坂　　隆　798(5)
発　熱……青木　泰子　800(5)
吐　血
……石井　賢治・池田　信博・小泉　俊三　804(5)
〈一般医に必要な救急治療〉
高カリウム血症…福成　健一・佐藤　　隆　809(5)
低血糖発作……川畑　秀伸・山本　和利　813(5)
高血糖を呈する糖尿病の緊急
……宮田　靖志・山本　和利　817(5)
熱中症……西垂水和隆　820(5)
急性薬物中毒……武田　多一　823(5)
〈ターニングポイントの判断〉
乏尿—輸液負荷か利尿剤か？…須藤　　博　830(5)
呼吸困難と喘鳴—心不全か喘息か？
……野口　善令　832(5)
著明な血圧上昇—降圧剤の使用をどうするか？
……前野　哲博　836(5)
喘息発作—治療の選択と入院の適応をどうするか？
……武田　裕子　839(5)
腸閉塞—外科医をコールする前に
……小泉　俊三　842(5)
急性心筋梗塞—疑わしいが検査異常を認めない
……松井　邦彦・松口　武行　846(5)
肺塞栓—疑ったらどうする？…大須賀房夫　849(5)
脳梗塞—血管内治療の適応をどうするか？
……稲富雄一郎・米原　敏郎　853(5)
TTPとDICをどう見分けるか
……井野　晶夫　857(5)
〈救急外来でのコミュニケーション〉
救急外来コミュニケーション—研修医べからず集
……本田　宜久・藤崎毅一郎　862(5)
救急外来コミュニケーション—救急専門医の立場から
……中島　　伸　865(5)
今月の主題・理解のための29題……　870(5)
解　答……　913(5)

■ 臨床に活かす免疫学
〈免疫学の臨床応用〉
免疫学はどのように臨床医学に貢献してきたか
……比留間　潔　922(6)
〈免疫担当細胞のはたらき〉
T細胞……上野　智雄・高浜　洋介　926(6)
B細胞と免疫グロブリン……烏山　　一　929(6)
抗原提示細胞(樹状細胞)
……藤井眞一郎・清水佳奈子　932(6)
NKT細胞……住田　孝之　936(6)
補体……藤田　禎三　940(6)
サイトカイン……西田　圭吾・日比　正彦　944(6)
ケモカイン……田中　良哉　946(6)
〈疾患理解のために—これだけはおぼえておきたい免疫応答メカニズム〉
T細胞による特異的免疫応答のネットワーク
……梅田　幸生・小杉　　厚　950(6)
HLA抗原とは何か—免疫応答の第一歩
……高梨美乃子　956(6)
自己免疫寛容の成立—どうして自己抗原に反応しないのかを理解する
……清水　千織・中山　俊憲　960(6)
同種免疫反応……相沢　志郎　964(6)
IgEとアレルギー反応……羅　　智靖　967(6)
アレルギー反応…小林　佳美・茆原　順一　970(6)
血管炎における好中球の役割
…神谷　康司・有村　義宏・中林　公正　975(6)
〈自己免疫疾患〉
[診断と治療]
どのような症状のときに自己免疫疾患を疑うか
……河野　　肇・山本　一彦　978(6)
自己抗体……大西　勝憲・小池　隆夫　982(6)
免疫抑制療法……前田　敏郎　986(6)
[自己免疫疾患—各論]
全身性エリテマトーデス……倉沢　和宏　989(6)



2026/09/13 21:56:32

強皮症 ……黒川真奈絵・加藤　智啓　992(6)
多発性筋炎・皮膚筋炎 ……高林克日己　996(6)
Sjögren 症候群 ……松村竜太郎 1001(6)
抗リン脂質抗体症候群 ……市川　健司 1004(6)
自己免疫性血液疾患 ……奥山　美樹 1008(6)
自己免疫性内分泌疾患 ……杉原　茂孝 1012(6)
〈アレルギー性疾患〉
気管支喘息の診断と治療 ……岩本　逸夫 1017(6)
スギ花粉症 ……大久保公裕 1021(6)
アナフィラキシーショック ……平野　隆雄 1024(6)
〈免疫不全症〉
原発性免疫不全症 ……小野寺雅史 1028(6)
AIDS 治療―最近の動向 ……根岸　昌功 1033(6)
〈腫瘍免疫〉
T 細胞認識腫瘍抗原とその臨床応用
……河上　裕 1036(6)
ドナーリンパ球輸注療法(DLI)
……村田　了一・塩原信太郎 1040(6)
白血病に対する樹状細胞療法
……高橋　強志・平井　久丸 1044(6)
今月の主題・理解のための 32 題…… 1048(6)
解　答 …… 1057(6)

■ 内科医が知っておきたい外科的治療の Update
〈脳神経外科〉
脳動脈瘤に対するカテーテル治療
……根本　繁 1108(7)
脳腫瘍に対する Neuronavigator を使った手術
…沖　修一・右田　圭介・磯部　尚幸 1111(7)
〈眼　科〉
白内障に対する手術と眼内レンズ
……吉富　文昭 1115(7)
近視に対する屈折矯正手術 ……山口　達夫 1118(7)
糖尿病網膜症に対する硝子体手術
……佐藤　幸裕 1120(7)
〈耳鼻咽喉科〉
難聴に対する人工内耳挿入術
……金丸　眞一・伊藤　壽一 1124(7)
アレルギー性鼻炎に対するレーザー治療
……鈴木　直弘 1127(7)
睡眠時無呼吸症候群の外科治療
……西村　忠郎 1129(7)
〈呼吸器外科〉
内視鏡下の肺ブラ・肺腫瘍切除術
……白日　高歩 1133(7)
肺気腫に対する lung volume reduction surgery
…伊達　洋至・清水　信義・宗田　良 1136(7)
〈循環器外科〉
狭心症に対する TMLR(レーザー心筋内血管新生術)
……忽滑谷通夫 1140(7)
大動脈瘤に対するステントグラフト治療
……安田　慶秀 1142(7)
末期心不全に対する人工心臓
……妙中　義之・西中　知博 1145(7)
心移植 ……川合　明彦 1150(7)
拡張型心筋症に対する左室縮小手術(Batista 手術)
……須磨　久善 1152(7)
〈消化器外科〉
胃食道逆流症に対する内視鏡下手術
…柏木　秀幸・石橋　由朗・青木　照明 1156(7)
胃癌に対する縮小外科手術
…市倉　隆・小川　敏也・望月　英隆 1159(7)
炎症性腸疾患に対する外科治療
…藤井　久男・石川　博文・小山　文一 1162(7)
血液疾患に対する腹腔鏡下脾臓摘出術
…赤星朋比古・橋爪　誠・杉町　圭蔵 1168(7)
生体肝移植－成人における適応
……菅原　寧彦・幕内　雅敏 1172(7)
〈乳腺外科〉
乳癌に対する乳房温存療法と乳房再建手術
……大渕　徹・雨宮　厚 1176(7)
〈泌尿器科〉
前立腺肥大症に対する温熱療法
…井門　慎介・井川　靖彦・西沢　理 1180(7)
尿失禁に対する外科治療
……高橋　悟・本間　之夫 1184(7)
尿路結石に対する破砕術
…伊藤　恭典・安井　孝周・郡　健二郎 1187(7)
〈皮膚科〉
しみ・そばかすに対する治療 …鈴木　晴恵 1190(7)
〈産婦人科〉
不妊症に対する体外受精・胚移植
……亀井　清 1196(7)
婦人科疾患に対する内視鏡下手術
……堤　治 1200(7)
〈整形外科〉
特発性側彎症に対する手術 ……丸山　徹 1203(7)
腰椎椎間板ヘルニアに対する手術
……松井　寿夫 1206(7)
手根管症候群に対する内視鏡下手術
……吉川　泰弘・仲尾　保志 1210(7)
脊柱管狭窄症とその手術的治療
－殊に，腰部脊柱管狭窄症について
…河合　伸也・田口　敏彦・豊田耕一郎 1214(7)
新しい骨折治療－骨粗鬆症に伴う脆弱性骨折
……小林　千益・湯澤　洋平・高岡　邦夫 1218(7)
今月の主題・理解のための 31 題…… 1224(7)
解　答 …… 1265(7)



2026/09/13 21:56:32

■ Cognitive Disorder－内科医が知っておくべき認知機能障害
〈cognitive disorder とは〉
cognitive disorder の概念と病態 ……長谷川　修 1274(8)
どのようなときに cognitive disorder を疑うか ……小澤　浩・天野　直二 1277(8)
認知機能障害の診かた ……板東　充秋 1281(8)
認知機能障害の症候 ……大塚美恵子・植木　彰 1285(8)
認知機能の簡易な臨床的評価法 米田　孝一 1289(8)
認知機能障害に画像検査はどのように役立つか ……松田　博史 1293(8)
認知機能障害に生理検査はどのように役立つか ……大澤美貴雄 1296(8)
薬物と認知機能障害 ……北川　泰久 1301(8)
認知機能障害の鑑別診断 ……武田　克彦 1304(8)
精神科疾患における認知機能障害 …兼行　浩史・渡辺　義文・山田　通夫 1306(8)
認知機能障害の治療 ……加藤元一郎 1309(8)
〈せん妄〉
内科疾患によるせん妄 ……井田　雅祥 1314(8)
薬物とせん妄 ……尾崎　茂 1316(8)
〈痴　呆〉
遷延性意識障害と痴呆の違い …埴原　秋児 1321(8)
いわゆる treatable dementia ……小濱るり子・吉井　文均 1325(8)
痴呆を呈する変性疾患の鑑別診断 ……長友　秀樹 1328(8)
脳血管障害と痴呆 ……早川　功・松本　麻理 1332(8)
痴呆の治療 ……森　悦朗 1335(8)
〈失語・失行・失認〉
失語・失行・失認患者の診かた 大槻　美佳 1339(8)
失語・失行・失認を呈する脳血管障害 ……河村　満 1344(8)
失語・失行・失認を主症状とした変性疾患 ……古本　英晴 1347(8)
失語・失行・失認の治療 ……石合　純夫 1351(8)
〈記憶障害〉
痴呆との違い ……平山　和美・藤井　俊勝 1354(8)
Korsakoff 症候群 ……吉益　晴夫 1357(8)
一過性全健忘 ……塩田　純一 1360(8)
〈認知機能障害を呈する疾患〉
頭部外傷後遺症 …渡邉　修・安保　雅博 1364(8)
てんかん ……田邉　豊・山本　勇夫 1366(8)
プリオン病 ……戸田　宏幸・金子　清俊 1370(8)
脳炎後遺症の特徴 ……原　元彦・亀井　聡 1372(8)
〈患者管理〉
どんなときに入院が必要となるか ……亀井　徹正 1376(8)
在宅診療のコツ …北野　邦孝・根本　芳枝 1380(8)
福祉および社会資源の利用法 …水落　和也 1382(8)
〈トピックス〉
Alzheimer 病研究の進歩 ……柳澤　勝彦 1386(8)
認知機能障害の controversies ……田川　皓一 1388(8)
〈座談会〉
認知機能障害をめぐって ……鹿島　晴雄・北野　邦孝　相馬　芳明・長谷川　修 1395(8)
今月の主題・理解のための 28 題…… 1408(8)
解　答 …… 1444(8)

■ 内科医ができる癌患者への対応
〈神経系統への対応〉
癌性髄膜炎への対応 ……北川　泰久 1452(9)
脊髄圧迫症候群の早期発見と治療 ……星野　晴彦 1456(9)
悪性腫瘍の脳への転移 ……河野　豊・林　明人 1459(9)
paraneoplastic syndrome の診断 ……大石　実 1462(9)
〈代謝異常への対応〉
高カルシウム血症 ……新谷　保実 1465(9)
tumor lysis syndrome の治療と予防 ……吉岡　孝志 1468(9)
低血糖への対処 ……島田　朗 1470(9)
〈血液学的異常への対応〉
急性型播種性血管内血液凝固症候群(急性型 DIC) ……鈴木　憲史 1472(9)
慢性 DIC の発見と治療 ……村田　満 1475(9)
hyperviscosity syndrome ……上村　由樹 1478(9)
白血球増加の対処方法 ……木村　之彦 1482(9)
〈感染症への対応〉
好中球減少と感染症 ……曽田　泰・谷　憲三朗 1484(9)
低ガンマグロブリン血症と感染症 ……森　茂久 1488(9)
〈よくみる癌合併症への対応〉
癌性胸膜炎 ……小倉　滋明 1492(9)
癌性腹膜炎 …岡田　裕之・水野　元夫・辻　孝夫 1495(9)
上大静脈症候群(SVCS)……関戸　好孝 1498(9)
病的骨折の予防と治療 ……北原　光夫 1500(9)
〈その他の臓器の異常への対応〉
喀　血 ……笠原　寿郎 1503(9)
間質性肺炎 ……林　清二 1506(9)
悪性腫瘍に伴う腎症 ……平山　浩一 1511(9)



2026/09/13 21:56:32

〈治療に伴う合併症への対応〉
抗癌剤の血管外漏出
……佐々木　純・加藤　淳 1516(9)
嘔気・嘔吐 ……小泉和三郎・田辺　聡
長場　静香・樋口　勝彦・西元寺克禮 1521(9)
下　痢 ……小林　健二 1524(9)
抗癌剤と心毒性 …石川　道郎・山口　徹 1528(9)
髄注の合併症 ……溝井　令一 1532(9)
〈癌患者の共通問題への対応〉
癌患者とのコミュニケーション―告知やインフォームド・コンセントを含むリエゾンとしての内科医の役割 ……野口　善令 1537(9)
癌患者の在宅ケア ……神田　清子 1541(9)
疼痛の除去 ……土井　克史・斉藤　洋司 1544(9)
今月の主題・理解のための27題…… 1548(9)
解　答 …… 1559(9)

■ 新しい概念に基づいた慢性心不全診療
〈慢性心不全診療の new paradigm〉
心不全の新しい概念
……堀　正二・山本　一博 1614(10)
心不全治療のめざすもの
―予後の改善か？　QOL 改善か？
……百村　伸一 1617(10)
心不全診療のガイドライン
……矢野　雅文・松崎　益徳 1624(10)
〈慢性心不全の臨床疫学〉
慢性心不全の予後とその予測 …磯部　光章 1627(10)
大規模臨床研究と日常診療
……山崎　力・林　同文 1630(10)
〈診断―検査の使い分けと評価〉
慢性心不全の診断と評価
……寺岡　邦彦・山科　章 1633(10)
心不全と鑑別すべき病態
……平山　篤志・児玉　和久 1636(10)
慢性心不全における血液生化学的検査
―どこまで評価できるか？何をチェックすべきか？
……清野　精彦 1639(10)
慢性心不全の重症度と QOL 評価法
……諸岡　成徳 1642(10)
心エコー評価法の進歩
……山本　一博・増山　理 1645(10)
核医学検査の有用性 ……梶谷　定志 1649(10)
血行動態データをどう読むか …安村　良男 1654(10)
〈治療の最前線〉
慢性心不全治療のオプティマイゼーション
……川名　正敏 1658(10)
無症状の心機能不全をどう扱うか？
……岡本　洋 1662(10)
心不全における一般療法の重要性
……前原　和平 1665(10)
急性増悪時の対応 廣岡　慶治・是恒　之宏 1667(10)
レニン-アンジオテンシン-アルドステロン系阻害薬の使い方 ……蔦本　尚慶・木之下正彦 1671(10)
β 遮断薬療法の実際
……高橋寿由樹・吉川　勉 1674(10)
心不全に伴う不整脈の対処
……鈴木　雄介・三田村秀雄 1678(10)
心不全における抗凝固療法 ……西村　敬史 1682(10)
QOL 改善をめざした運動処方
……小池　朗・伊東　春樹 1687(10)
心不全の外科治療―左室縮小術を中心に
…堀井　泰浩・須磨　久善・磯村　正 1690(10)
〈個々の病態への対応〉
心筋梗塞後の心機能不全
……坂本　知浩・小川　久雄 1694(10)
高齢者心不全治療のポイント
…宮本　浩光・中浦　宏幸・今泉　勉 1698(10)
睡眠時無呼吸と心不全 ……麻野井英次 1702(10)
腎機能障害を伴う心不全
…下重　晋也・土橋　和文・島本　和明 1704(10)
収縮機能正常の心不全 ……後藤　葉一 1708(10)
右心不全 ……田中　浩史・半田俊之介 1711(10)
弁膜症に伴う心不全 ……赤石　誠 1714(10)
薬物と心不全 ……倉林　正彦 1718(10)
心不全患者における非心臓外科手術
……西山信一郎 1723(10)
〈座談会〉
「慢性心不全治療ガイドライン」をめぐって
……後藤　葉一・山科　章
久津見恭典・百村　伸一 1726(10)
今月の主題・理解のための29題…… 1742(10)
解　答 …… 1751(10)

■ 腎・尿路系疾患を診る
〈腎・尿路系疾患へのアプローチ〉
蛋白尿へのアプローチ
……小山　雄太・今井　裕一 1798(12)
血尿へのアプローチ ……武曾　恵理 1801(12)
尿意・排尿異常へのアプローチ 横山　雅好 1804(12)
健診で発見される腎・尿路系疾患
……早野　恵子 1806(12)
腎・尿路系疾患の検査計画の立て方
……遠藤　正之 1810(12)
腎・尿路系疾患の画像診断の実際
……鎌田　貢壽 1813(12)
ネフローゼ症候群の鑑別診断
…吉雄　陽子・宮崎　正信・河野　茂 1817(12)
〈一次性糸球体疾患〉
糸球体疾患の病態生理を考える



2026/09/13 21:56:32

……西　慎一・下条　文武 1822(12)
急性糸球体腎炎と急速進行性糸球体腎炎の診かた
……山縣　邦弘 1825(12)
微小変化型と巣状糸球体硬化症の診かた
……加藤　哲夫 1828(12)
膜性腎症と膜性増殖性糸球体腎炎の診かた
……田中　哲洋・南学　正臣 1832(12)
IgA 腎症の診かた ……堅村　信介 1836(12)
〈全身性疾患と腎病変〉
二次性腎疾患の鑑別診断 ……笠井　健司 1842(12)
腎臓を悪くさせない糖尿病の診かた
……鈴木　大輔・谷亀　光則 1846(12)
腎臓を悪くさせない膠原病の診かた
……小松田　敦 1849(12)
腎臓を悪くさせない高血圧の診かた
……竹本　文美 1852(12)
高尿酸血症を伴う腎機能障害の診かた
……須藤　博 1856(12)
薬剤による腎障害 秋山由里香・斉間　恵樹 1859(12)
腎機能障害をもつ患者への薬剤投与法
……山内　文夫 1862(12)
〈腎不全診療の実際〉
急性腎不全の診断と治療法 ……荻原　通 1866(12)
保存期腎不全のマネジメント
…乳原　善文・田上　哲夫・原　茂子 1870(12)
末期腎不全診療の実際
……佐藤　顕・今井　裕一 1873(12)
維持透析患者の合併症対策
……梅津　道夫・深川　雅史 1875(12)
慢性腎不全患者の救急および感染症
……宮崎真理子・田熊　淑男 1879(12)
腎臓移植の現状について
……花房　徹・高原　史郎 1882(12)
〈よくみる尿路疾患〉
一般医も知っておきたい尿路疾患
……西山　博之・小川　修 1886(12)
尿路系感染症のマネジメント
……高橋　康一・松本　哲朗 1888(12)
尿路結石のマネジメント―尿路結石の診断・治療・予防法について
…安井　孝周・伊藤　恭典・郡　健二郎 1892(12)
尿路系悪性腫瘍の診断と治療の実際
……西山　博之・小川　修 1895(12)
前立腺疾患の診かた ……内田　豊昭 1898(12)
排尿障害患者の在宅ケア ……宮北　英司 1901(12)
今月の主題・理解のための 28 題…… 1907(12)
解　答 …… 1966(12)

■ 内科医のためのレディース・クリニックII
〈女性患者をどう診るか〉
病歴と身体所見のとりかた ……リー　啓子 1974(13)
診断と治療のストラテジー ……伊藤　澄信 1978(13)
〈思春期のレディース・クリニック〉
思春期女性の身体とこころ
……小島　秀規・本庄　英雄 1982(13)
拒食症・過食症 ……渡辺　久子 1986(13)
過敏性腸症候群(IBS) ……小林　健二 1990(13)
性感染症と性教育 ……沼﨑　啓 1994(13)
月経不順と無月経
…清水　靖・福田　淳・田中　俊誠 1996(13)
にきび ……宮地　良樹 2000(13)
〈成熟期・熟年期のレディース・クリニック〉
成熟期・熟年期女性の身体とこころ
……後山　尚久 2004(13)
肥満 ……加藤　清恵 2009(13)
高脂血症 ……香取登久江・山田　信博 2012(13)
心電図異常と狭心症 ……天野　恵子 2016(13)
便秘 ……伊藤　崇 2020(13)
自己免疫性肝疾患
…橋本　直明・光井　洋・田中　篤 2024(13)
貧血 ……波多　智子・陣内　逸郎 2030(13)
特発性血小板減少性紫斑病 ……川合　陽子 2034(13)
慢性関節リウマチ ……片山　雅夫 2037(13)
全身性エリテマトーデス
……上原　立子・鈴木　康夫 2040(13)
甲状腺疾患 ……百渓　尚子 2044(13)
乳癌の予防とスクリーニング
……鈴木　育宏・徳田　裕 2048(13)
子宮癌・卵巣癌の予防とスクリーニング
……長谷川清志・宇田川康博 2052(13)
うつ 後藤　美野・鈴木　勇一・宮岡　等 2054(13)
〈更年期・高齢期のレディース・クリニック〉
更年期・高齢期女性の身体とこころ(更年期障害含む)
……牧田　和也・野澤　志朗 2057(13)
閉経期への対応とホルモン補充療法
……太田　博明・牧田　和也 2061(13)
骨粗鬆症 ……細井　孝之 2064(13)
リウマチ性多発筋痛症と側頭動脈炎
……野口　善令 2068(13)
尿路感染症(無症候性細菌尿) …渡邊　祐子 2071(13)
尿失禁 ……高橋　悟・本間　之夫 2075(13)
〈周産期のレディース・クリニック〉
妊娠と高血圧
…東浦　勝浩・山口　康一・島本　和明 2078(13)
妊娠と糖尿病 ……穴沢　園子・坂倉　啓一 2081(13)
妊娠と血液異常
…伊東　宏晃・佐川　典正・藤井　信吾 2084(13)
妊娠と薬剤の使用(授乳期を含む)



2026/09/13 21:56:32

……井上　裕美 2089(13)
〈レディース・エマージェンシー〉
パニック障害 ……竹内　龍雄 2092(13)
自傷・自殺企図 ……高橋　祥友 2094(13)
女性の腹痛 ……井村　洋 2096(13)
緊急避妊法 ……北村　邦夫 2100(13)
今月の主題・理解のための36題 ……2104(13)
解　答 ……2115(13)

【カラーグラフ　消化管内視鏡検査－知っておきたい基礎知識】
1．食道－正常内視鏡像 ……島田　英雄 150(1)
2．食道癌 ……河野　辰幸・竹下　公矢 342(2)
3．食道静脈瘤・胃静脈瘤 ……山本　学 520(3)
4．逆流性食道炎・食道裂孔ヘルニア
……長野　正裕 724(4)
5．食道疾患アラカルト
…小山　恒男・宮田　佳典・都甲　昭彦 908(5)
6．胃－正常内視鏡像 ……榊　信廣 1085(6)
7．胃　炎 ……川口　実 1252(7)
8．胃ポリープ・腺腫
…両角　敦郎・江口　英雄・藤野　雅之 1433(8)
9．胃潰瘍 ……原田　一道 1574(9)
10．早期胃癌
…浜田　勉・近藤　健司・斉藤　聡 1775(10)
11．進行胃癌 ……長南　明道 1929(12)
12．胃悪性リンパ腫
……小田　一郎・斉藤　大三 2140(13)

【目でみるトレーニング】
問題 247 ……衛藤　光 143(1)
248 ……小森　隆司 144(1)
249 ……門伝　昌己 145(1)
250 ……高尾　信廣 336(2)
251 ……川畑　雅照 337(2)
252 ……行木　瑞雄 338(2)
253 ……貞森　直樹 513(3)
254 ……門伝　昌己 514(3)
255 ……田口　学 515(3)
256 ……竹下　彰 713(4)
257 ……平﨑　照士 714(4)
258 ……衛藤　光 715(4)
259 ……横山　貴博 902(5)
260 ……布袋屋　修 903(5)
261 ……平山　智也 904(5)
262 ……藤本　陽 1089(6)
263 ……速水　陽子 1090(6)
264 ……溝上　哲也 1091(6)
265 ……田村　太志 1245(7)
266 ……加藤　哲夫 1246(7)
267 ……松本　寿永 1247(7)
268 ……田口　学 1426(8)
269 ……藤本　陽 1427(8)
270 ……滑川　道人 1428(8)
271 ……出口　尚寿 1581(9)
272 ……竹下　彰 1582(9)
273 ……平﨑　照士 1583(9)
274 ……松本　寿永 1584(9)
275 ……溝上　哲也 1585(9)
276 ……速水　陽子 1586(9)
277 ……田口　学 1769(10)
278 ……平山　智也 1770(10)
279 ……竹内　司・工藤　進英 1771(10)
280 ……田村　太志 1933(12)
281 ……溝上　哲也 1934(12)
282 ……松本　寿永 1935(12)
283 ……岡田　定 2133(13)
284 ……竹下　彰 2134(13)
285 ……平﨑　照士 2135(13)

【図解・病態のメカニズム　呼吸器疾患】
3．気管支喘息 ……福田　健 130(1)
4．慢性閉塞性肺疾患とびまん性汎細気管支炎
……上原　隆志・木田　厚瑞 323(2)
5．特発性間質性肺炎 ……長井　苑子 504(3)
6．過敏性肺炎，好酸球性肺炎 河端　美則 706(4)
7．最近の結核・非結核性抗酸菌症
……四元　秀毅 882(5)
8．呼吸器疾患とインフルエンザウイルス
……中島　捷久 1068(6)
9．HIV陽性者にみられる肺病変
……川名　明彦・照屋　勝治 1241(7)
10．耐性菌の発生メカニズム …平潟　洋一 1420(8)
11．急性肺損傷の病態
……戸部　勇保・栂　博久 1570(9)
12．過換気症候群
……鈴木　淳一・松瀬　健 1944(12)

【演習・心電図の読み方】
3．QRSの異常(2)－時計軸回転，R波増高不良，右側胸部誘導の小さいR波
……近森大志郎・山科　章 137(1)
4．QRSの異常(3)－反時計軸回転，右側胸部誘導の高いR波 ……近森大志郎・山科　章 317(2)
5．QRS幅の増大 ……山科　章 496(3)
6．Q波 ……山科　章・近森大志郎 699(4)
7．STの異常(1)－ST上昇
……近森大志郎・山科　章 877(5)
8．STの異常(2)－ST低下
……近森大志郎・山科　章 1059(6)



2026/09/13 21:56:32

9．T 波の異常(1)－陰性 T 波
……山科　章・近森大志郎 1232(7)
10．T 波の異常(2)－T 波の増高
……山科　章・近森大志郎 1415(8)
11．QT 延長／U 波
……山科　章・近森大志郎 1562(9)
12．急性心筋梗塞
……田中　信大・山科　章 1753(10)
13．心筋虚血 ……田中　信大・山科　章 1939(12)
14．心筋症 ……近森大志郎・山科　章 2125(13)

【プライマリケアにおける Shared Care－前立腺肥大症患者のマネジメント】
1．前立腺肥大症を中心とした前立腺疾患の基礎知識－疾患編 ……武井実根雄 328(2)
2．前立腺肥大症を中心とした前立腺疾患の基礎知識－診察・診断編 ……貫井　文彦 509(3)
3．前立腺肥大症を中心とした前立腺疾患の基礎知識－治療編
…水野　秀紀・井川　靖彦・西沢　理 709(4)
4．前立腺肥大症を中心とした前立腺疾患の Shared Care(役割分担ケア) ……福井準之助 889(5)
5．座談会－前立腺肥大症に対する Shared Care
…岩本耕太郎・渡邊　節男・福井準之助 1072(6)

【プライマリケアにおける Shared Care－尿失禁患者のマネジメント】
1．尿失禁の shared care について
……福井準之助 1761(10)
2．尿失禁の疫学 ……福井準之助 1950(12)
3．膀胱・尿道と骨盤底筋の解剖と生理・薬理的機能
……石塚　修・西沢　理 2144(13)

【新薬情報】
7．ラミブジン(ゼフィックス®)
……越前　宏俊 155(1)
8．バルサルタン ……越前　宏俊 524(3)
9．塩酸パロキセチン水和物(パキシル®)
……越前　宏俊 728(4)
10．ザフィルルカスト(アコレート®)
……越前　宏俊 900(5)
11．塩酸フェキソフェナジン(アレグラ®錠)
……越前　宏俊 1098(6)
12．リン酸オセルタミビル(タミフルカプセル®)
……越前　宏俊 1262(7)
13．リネゾリド(ザイボックス®注射液 600 mg，ザイボックス®錠 600 mg) ……越前　宏俊 1442(8)
14．オランザピン(ジプレキサ®錠)
……越前　宏俊 1600(9)
15．トラスツズマブ(Herceptin®注射用 150)
……越前　宏俊 1786(10)
16．アレンドロン酸ナトリウム水和物錠(ボナロン錠 5 mg®，フォサマック錠 5®) …越前　宏俊 1962(12)
17．ゾルミトリプタン(ゾーミッグ®錠 2.5 mg)
……越前　宏俊 2154(13)

【今求められる説明義務】
1．説明義務とインフォームド・コンセント
……古川　俊治 720(4)
2．説明義務と医師の裁量 ……古川　俊治 896(5)
3．説明の省略 ……古川　俊治 1095(6)
4．施療上の指導義務 ……古川　俊治 1258(7)
5．転医のための説明義務 ……古川　俊治 1438(8)
6．新規治療法と「医療水準」…古川　俊治 1595(9)
7．意思決定の代行・遺族への説明
……古川　俊治 1782(10)
8．癌の告知 ……古川　俊治 1955(12)
9．宗教上の輸血拒否 ……古川　俊治 2148(13)

【Scope】
慢性肝炎診療の基本(前編)―疫学・病態メカニズム編
…沖田　極・日野　啓輔・山口　裕樹 311(2)
慢性肝炎診療の基本(後編)―診断・治療編
…沖田　極・日野　啓輔・山口　裕樹 490(3)
摂食・嚥下障害患者に対する代替栄養法―間歇的経管栄養法(intermittent tube feeding)の利点と適応
…大熊　るり・藤島　一郎・稲生　綾 692(4)
子どもの虐待 ……桃井真里子 2117(13)

【medicina Conference】
解答募集(第 31 回)…… 1603(9)
＜第 31 回＞
関節痛，浮腫，腎不全，甲状腺機能低下などの多彩な症状を呈し，呼吸不全で死亡した 67 歳女性
……飯田　昌幸・宇野　嘉弘
三木　祐介・阿知波洋一郎
山田　鉄也・森　矩尉 1914(12)
解答募集(第 32 回)…… 1965(12)



2026/09/13 21:56:32